

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【公開番号】特開2013-213195(P2013-213195A)

【公開日】平成25年10月17日(2013.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2013-057

【出願番号】特願2013-36733(P2013-36733)

【国際特許分類】

C 09 K 3/16 (2006.01)

C 08 G 81/02 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 L 71/00 (2006.01)

【F I】

C 09 K 3/16 102H

C 08 G 81/02

C 08 L 101/00

C 08 L 71/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月2日(2015.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリオレフィン(a)のブロックと、ポリイソブチレン(a a)のブロックと、体積固有抵抗値が $1 \times 10^5 \sim 1 \times 10^{11}$ cmの親水性ポリマー(b)のブロックとが、エステル結合、アミド結合、エーテル結合、イミド結合及びウレタン結合からなる群から選ばれる少なくとも1種の結合を介して結合したブロックポリマー(A)を含有してなる帯電防止剤(X)であって、(a)はポリイソブチレンを除くポリオレフィンであり、(A)が下記一般式(1)で表される形式で(a)と(a a)と(b)が結合した構造を有するポリマーである帯電防止剤。

$Z^1 - [b] - \{ [a] - [b] \}_n - Z^2 \quad (1)$

[[a] はポリオレフィン(a)のブロック； [b] は親水性ポリマー(b)のブロック； Z^1 、 Z^2 は、それぞれ独立に [a] 又はポリイソブチレン(a a)のブロック [a a] であって、 Z^1 、 Z^2 がいずれも [a] となることはない； n は 1 ~ 30 の数である。]

【請求項2】

ブロックポリマー(A)中のポリオレフィン(a)のブロックとポリイソブチレン(a a)のブロックの重量比が、95/5 ~ 25/75 である請求項1に記載の帯電防止剤。

【請求項3】

ブロックポリマー中の(b)のブロックの割合が、(A)の重量に基づき 10 ~ 80 重量% である請求項1又は2に記載の帯電防止剤。

【請求項4】

請求項1 ~ 3 のいずれかに記載の 帯電防止剤(X) と、熱可塑性樹脂(B) とを含有する帯電防止性樹脂組成物。

【請求項5】

(X)と(B)の重量比が、1/99 ~ 40/60 である請求項4に記載の帯電防止性

樹脂組成物。

【請求項 6】

更に、帯電防止性向上剤（C）及び／又は添加剤（D）を含有させてなる請求項4又は5に記載の帯電防止性樹脂組成物。

【請求項 7】

請求項4～6のいずれかに記載の帯電防止性樹脂組成物を成形してなる成形品。

【請求項 8】

請求項7記載の成形品に塗装及び／又は印刷を施してなる成形物品。